第7号

奈良の

礼儀正しい奈良の鹿たち町せんべい見たら一礼を

第三学年通信

奈良の池

一かな自然かおる風

昔の人を心で感じる

見たかった

平安神宮蒼の空

法隆寺古い建物歴史あり

みんなで食べたかき氷

いろどりと

咲くみんなの笑顔

春風に吹かれる東寺

風そよぐ

五重塔

歴史を感じる夏の旅

大仏が実際見ると

でかすぎだ

神社で

動物の子供がいっぱ

春だなぁ

文責

鳳凰の金色の羽

水面に映る天国

0

道

光るとき

稲荷門紅

古 都 0 風

修 学旅行 で詠 Z, h れ だ 短 て 歌 俳

句 $\stackrel{\cdot}{\equiv}$ 組

染まる梅 雨 \mathcal{O} 森 春 風や季節を感じる

水の気付けば変わる

清

葉の色みかな

炎ゆ思ひ

うれしいな

け

暑い中楽しく過ごした がなく終えた修学旅 行

修学旅行

ひとめぼ

水寺 の夏景色

ほほえんだ奈良の大仏 目に残る

本能寺にあり 恋 よこせよこせと

鹿たちが

鹿せんべい

落としてしまった 頭突きをし

これからの予定:6月10日(月)~6月14日(金)

日	曜	行事
1 0	月	普通時程 全校朝礼
		1 校時:学活 2~6校時:授業
1 1	火	特別時程 家庭学習強化週間始
		1校時:道徳 2~6校時:授業
		質問教室:社会科
1 2	水	普通時程 開校記念日
		1~5校時:授業
1 3	木	特別時程
		1~6校時:授業
		質問教室:数学、理科
1 4	金	普通時程
		1~4校時:授業
		5~6校時:総合
1 7	月	特別時程
		1 校時:学活 2~6校時:授業
		質問教室:国語、英語

※ 期末考査:6月18日(火)~20日(木)

曇天に

枯れて枝垂れ不二桜

時雨どき

今日

の都きれ

いかな

色んな季節見てみたい

金閣寺

仏像をまじまじと見て初夏の空に花を添えけり 見つけける

友の顔や我の顔かな

金閣

神々しくて天晴れだ

五重塔高くそびえ立

古都の誇り 0

金閣寺金箔の貼り

つなぎ目見えむ

鹿 0 群

金閣寺水面に映る春の れ 街を彩る奈良の春 光

曇天の空に輝く仏様

いな大仏殿 坂

登

り人混みかき分ける

初夏の朝

東大寺神々し

紅葉が綺麗だろうな

緑に囲 新 緑の自然に似合う ま 赤く輝く清水寺

渡月橋

【Rocket No7】2024(令和 6)年 5 月 31 日(金)

		清水の緑の景色美しい	それにそえるは
			空の蒼と水面の青
	ゆらめく緑と滝の音		金閣寺
	生き生きと	新緑の舞台の眺め清水寺	
		心を見透かす東大寺	
		初夏の日の	遠く聞こえるししおどし
	すごくたくさん鹿がいる		龍安寺味わい深い枯山水
	奈良にはね		奈良の鹿
		みどり豊かな町なみだ	万緑の木陰で夢見る
		京の町	今と昔を繋ぐ道かな
	汗ひやひや	巨大なお寺驚いた	若葉の間登りゆく
	こわさのあまり	東大寺	京の町
春の涼しさ感じとる	よく食べる	やっぱり思う神秘的	
清水で	暑い中シカさん元気	どこ見ても	
紅葉のようにきれいだな	体も心も温かくなる		古都見渡し耳すます
朱色に染まる鳥居はね	足湯につかり一息つく		清寺で
千本の	涼しい夜	卯月曇りで青空見えず	金閣寺
目立って輝く美しさ	肌寒くなった	朱色の壁で白き石	春風と水面に浮かぶ
キラキラと	少しひんやり	屋根緑	
金閣寺人が多くても	抹茶の苦みと冷たさに	見ず終わる	
	アイス食べ	青紅葉聞きはしたけど	八ツ橋試食止まらない
			勧められて
繋がる豊臣夏の陣			同時に見れる渡月橋
牡丹の間	大仏と見る春の古都	東大寺柱にはまる俺の肩	自然と川が
どでんと構えた東大寺	東大寺	美しい	
五月晴れ	滝落ちる	清水の緑がきれい	
見た景色かな	新緑の景色見ながら	ピカピカキレイ美しい	目的無くす下鴨神社
松の間よ豊臣公も	吹かれてる	金閣寺	していたみたらし定休日
時を超え共有できる	五月風奈良の鹿たち		楽しみに



あおいろのもみじ

五月の日